

入院診療計画書: 鼠径ヘルニア根治術

年 月 日

診断名: (右 ・ 左 ・ 両側) 鼠径ヘルニア

署名

月/日	/		/		/	
病日	入院時		手術前		術後	
目標	不安なく手術に臨む事ができる			痛みなく過ごす事ができる		不安なく退院する事ができる
治療	注射	ありません	<ul style="list-style-type: none"> 午前手術の方は手術室で点滴をします 午後手術の方は病棟で点滴をします 		<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴があります。医師の指示により点滴を終了します 必要時、痛み止めと吐き気止めの注射を使用できます 	
	薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 常備薬のある方はお知らせください 睡眠薬がありますので必要時相談してください 	常用薬のある方は医師の指示に従って服用してください		<ul style="list-style-type: none"> 必要時、痛み止めの坐薬を使用できます 常用薬の再開については主治医へご相談ください 	
	検査	ありません				
	処置	<ul style="list-style-type: none"> 髭はそってください 手術前日までにマニキュアを落とし爪を短く切ってください 	<ul style="list-style-type: none"> 義歯、眼鏡(コンタクト) 貴金属類を外します 手術用パンツ、手術着に着替えます 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後3時間は心電図モニターを装着し、体温・血圧を定期的に測定します 必要時、静脈血栓予防のため下肢マッサージ器を使用します 酸素吸入をします 	
日常生活	活動	制限ありません			<ul style="list-style-type: none"> 手術後3時間後より看護師と共に歩行練習を始めます 合併症予防のため1日3回以上歩行してください 医師の回診時に創のガーゼ交換をします 	
	食事	<ul style="list-style-type: none"> 手術前日の21時以降から、手術後に医師の指示があるまでは絶食となります。 水またはお茶は午前手術の方は23時まで、午後手術の方は当日10時まで可能です 特別な栄養管理の必要性(有 ・ 無) 			<ul style="list-style-type: none"> 手術後3時間より水分摂取が可能です 医師の指示で食事が開始となります 	
	清潔	手術前日にシャワーを済ませてください			タオル清拭をします	
	排泄	制限ありません			<ul style="list-style-type: none"> 手術後3時間は、ベッド上での排泄です 尿が出にくい場合は管を使用して尿を出す場合があります 	
	排尿排便回数を指定の用紙へご記入ください					
説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院までの経過を伺います 病棟、手術室看護師より手術についての説明があります (牧師の訪問があります) 			<ul style="list-style-type: none"> 手術終了後主治医より説明があります PHSでご家族様へ連絡致しますので院内でお待ちください 		<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可で退院となります 退院後の生活について説明があります 創のホチキスは次回外来で外します

「退院後次の外来生活に予定をいれてお知らせを参照して下さい」

★入院中のスケジュールは患者様の状態により多少前後することがあります

★入院中にお困りのことがありましたら、医師、看護師にご相談下さい

主治医

看護師

東京衛生病院

2016/04/17 改訂